

論点1 特許庁又はINPITが運営する公的な 特許情報提供サービスのあり方 (概要)

1. 特許情報に関するインフラ整備①

産業構造審議会 知的財産分科会 とりまとめ(平成26年2月)

・世界最速・最高品質の審査の実現

我が国の質の高い審査が世界で信頼されることにより、我が国で特許を取得すれば、海外特許庁における審査が最小限にとどまり、海外でも同様の特許を迅速に取得できるというシステムを目指すことが必要ではないか。そのためには、世界最速であり、かつ、最高品質の特許審査を実現する必要があるのではないか。…。なお、その際に施策を着実に実行するための「足腰」となる情報インフラと…審査体制の整備は必要不可欠であり、…、しっかりと取り組むべきものとする。

・イノベーション促進に資する環境整備等

特許など知的財産情報の電子的手段による提供は、我が国企業の技術開発やデザイン戦略等に重要な役割を果たしているが、サービス内容をより一層拡充すべきとの指摘もある。「世界最速・最高品質の特許審査の実現」と一体として世界最高水準の知的財産情報提供サービスの実現を目指すべきではないか。

知的財産推進計画2014(平成26年7月)

・「世界最速・最高品質の特許審査」の実現及び知財システムの国際化の推進

日本で特許を取れば、その審査結果が海外の審査でも通用し、海外でも強い権利を速やかに取れるような知財システムを実現

・「世界最速・最高品質の特許審査」の実現と審査結果の発信

質の高い審査結果を海外へ早期に発信

1. 特許情報に関するインフラ整備②

- 特許情報に関する情報インフラの役割として、出願情報・権利情報の確認、世界最速・最高品質の審査の実現、世界最速・最高品質の審査結果の発信の3つが挙げられる。
- 庁外への特許情報の提供の観点からは、出願情報・権利情報の確認及び世界最速・最高品質の審査結果の発信のためのインフラをどのように整備していくかが重要。

世界最速・最高品質の審査結果の
発信のためのインフラ整備

- 日本の審査結果への海外からのアクセス性の向上など

世界最速・最高品質の審査の実現
のためのインフラ整備

- 検索システムの整備、海外庁と審査結果への相互アクセス環境構築など

出願情報・権利情報の確認
のためのインフラ整備

- インターネットを通じた公開公報、特許公報等へのアクセス環境の提供など

※特許情報： 特許、実用新案、意匠、商標の出願や権利化に伴って生み出される情報

2. (1) 特許・実用新案の無料情報提供サービス①

- 書誌データ、全文検索データの蓄積範囲は、WIPO、EPO、SIPOが充実。
- 高度な検索機能については、海外庁が充実。

特許	日本			海外庁						
				世界知的所有権機関 (WIPO)	欧州特許庁 (EPO)	米国特許商標庁 (USPTO)	韓国特許庁 (KIPO)	中国国家知識産権局 (SIPO)		
主なサービス	J-PlatPat	中韓文献翻訳・検索システム	FOPISER	PatentScope	Esp@cenet/ Patent Register /EPAB	PatFT/AppFT/ Patent Application Alert Service/ GPSN/ PatentsView/e- Office Action	KIPRIS	Patent Search and Analysis of SIPO/ CNIPR		
書誌データの蓄積国数	11か国	2か国	3の国や組織	41か国以上	90か国以上	2か国(米国、中国)	1か国(韓国)	103の国や組織		
ユーザーインターフェースの言語	日本語・英語	日本語	日本語	英語・日本語・独語・西語・仏語・韓国語・葡語・露語・中国語・アラビア語	英語・仏語・独語等	英語	韓国語・英語	中国語・英語・日本語・露語・西語・葡語・独語・アラビア語・仏語		
検索機能	番号検索		○	○	○	○	○	○	○	
	分類検索	国範囲	日本	中国、韓国	露、台湾、豪	41か国以上	90か国以上	米国、中国	韓国	103の国や組織
		IPC	○	○	○	○	○	○	○	○
		CPC	×	×	×	×	○	○	○	×
		FI、Fターム	○	×	×	×	×	×	×	×
	キーワード検索	国範囲	日本	中国、韓国	露、台湾、豪	41か国以上	90か国以上	米国、中国	韓国	103の国や組織
		言語	日本語、英語	日本語	英語	英語、日本語等多数	英語、仏語、独語、日本語等	英語	韓国語、英語	中国語、英語等
		書誌事項	○	○	○	○	○	○	○	○
		請求の範囲	○	○	×	×	×	○	○	○
		英文抄録	○	×	○	×	×	×	○	○
	全文検索	国範囲	日本	中国、韓国	×	24の国や組織	EP、WO	米国、中国	韓国	中国、米国、EP、WO、日本等
		言語	日本語	日本語	×	英語、日本語等多数	英語、仏語、独語等	英語	韓国語、英語	中国語、英語、日本語等
	トランケーション (前方、後方、中間一致による検索)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	NOT検索	○	○	○	○	○	○	○	○	○
近傍検索	×	○	×	○	○	○	×	○	○	
概念検索	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
履歴演算	×	○	×	×	×	○	×	×	○	
検索結果フィルタリング	ステータス	×	×	×	×	×	×	○	×	
	文献種別	×	×	×	×	×	○	×	○	
	書誌事項	×	×	×	×	×	○	○	×	

2. (1) 特許・実用新案の無料情報提供サービス②

- ▶ 多言語対応については、WIPO、EPOが充実。
- ▶ サポート機能、管理機能については、海外庁が充実。
- ▶ 海外も含めた膨大な文献を効果的に絞り込むためには、標準的な検索機能及び機械翻訳機能が有用。

特許		日本			海外庁					
					世界知的所有権機関 (WIPO)	欧州特許庁 (EPO)	米国特許商標庁 (USPTO)	韓国特許庁 (KIPO)	中国国家知識産権局 (SIPO)	
主なサービス		J-PlatPat	中韓文献翻訳・検索システム	FOPISER	PatentScope	Esp@cenet/ Patent Register /EPAB	PatFT/AppFT/ Patent Application Alert Service/ GPSN/ PatentsView/e- Office Action	KIPRIS	Patent Search and Analysis of SIPO/ CNIPR	
サポート 機能	翻訳	コンテンツ表示	日英	中日、韓日	google translate	wipo translate(10か国語)、google translate等	patent translate (言語多数)	中英	韓英	中英
		検索言語	×	日本語	×	英語、日本語を含む14か国語(キーワード翻訳方式)	×	英語、中国語	韓国語、英語(キーワード翻訳方式)	中国語、英語
	検索ワードハイライト	○	○	×	○	○	○	○	○	
	ステータス表示	×	×	×	×	○	×	○	○	
	検索結果 ソート	ステータス	×	×	×	×	×	×	○	×
		関連度	×	×	×	○	×	×	×	×
		引用数	×	×	×	×	×	○	×	×
	書誌事項	×	○	○	○	○	○	○	○	
	検索結果エクスポート	×	×	×	○	○	○(検索式出力)	○	○(検索式出力)	
	検索履歴の保存	×	×	×	○	○	×	○	○	
統計分析	×	×	×	○	○	○	×	○		
パテントマップ	×	×	×	×	×	×	×	○		
管理機能	SDI	×	×	×	×	×	○	○	○	
	ウォッチング/アラート	×	×	×	×	○	○	×	×	

2. (2)意匠の無料情報提供サービス

- ▶収録国数、ユーザーインターフェース言語については、WIPO、OHIMが充実。
- ▶サポート機能などについては、海外庁が充実。
- ▶参考文献検索、画像検索、公知資料検索については日本のみ。

意匠		日本		海外庁					
				世界知的所有権機関 (WIPO)	欧州共同体商標意匠庁 (OHIM)		米国特許商標庁 (USPTO)	韓国特許庁 (KIPO)	中国国家知識産権局 (SIPO)
主なサービス		J-PlatPat (Graphic Image Park)	FOPISER	Global Design Database	DesignView	asean DesignView	PatFT / AppFT / PatentsView	KIPRIS	CNIPR
書誌データ及び意匠図面蓄積国数		日本、米国、韓国	露、台湾	6の国や組織	41の国や組織	10か国	米国	韓国	中国
ユーザーインターフェースの言語		日本語、英語	日本語	英語・仏語・西語	英語・独語・仏語等 (32言語)	英語・インドネシア語等 (7言語)	英語	韓国語・英語	中国・英語・日本語
検索機能	番号検索	出願番号、出願日、登録番号、登録日等	○	○	○	○	○	○	○
	キーワード検索	物品名	○	×	○	○	○	○	○
		出願人(権利者)	○	×	○	○	○	○	○
		創作者	○	×	○	○	○	○	○
		分類	○	×	○	○	○	○	○
		意匠や物品に関する説明文 参考文献	○	×	○	○	×	○	○
	ステータスによる絞り込み		×	×	×	○	○	×	○
	画像検索	利用者が任意に指定した形状や色彩の要素と近い順に画像意匠を並べ替えて表示	○ (画像意匠公報検索支援ツール)	×	×	×	×	×	×
公知資料検索	物品名、分類、公知資料番号、公知日、発行日等	○	×	×	×	×	×	×	
サポート機能	ステータス表示		×	×	×	○	○	○	×
	検索結果ソート		×	○	○	○	○	○	×
	検索結果エクスポート		×	×	×	○	×	○	×
	イメージ一覧表示		○	○	○	○	○	○	○
	統計分析(内訳分析)		×	×	○	○	○	×	×
	入力支援機能 (セッション中の履歴の表示等)		×	×	○	×	×	○	○ (会員登録により検索式保存機能あり)

2. (3) 商標の無料情報提供サービス

- ▶ イメージ検索、収録国数、ユーザーインターフェース言語については、WIPO、OHIMが充実。
- ▶ サポート機能などについては、海外庁が充実。
- ▶ 周知著名商標検索、不登録標章検索は日本のみ。

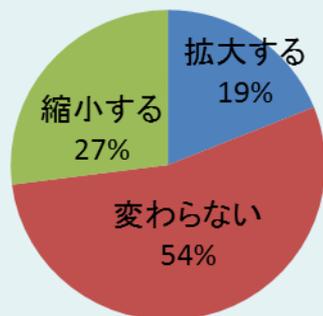
商標	日本		海外庁						
			世界知的所有権機関 (WIPO)	欧州共同体商標意匠庁 (OHIM)		米国特許商標庁 (USPTO)	韓国特許庁 (KIPO)	中国国家工商行政管理総局 商標局 (SAIC)	
主なサービス	J-PlatPat	FOPISER	Global Brand Database	TMview (eSearch plus)	aseanTMview	Trademark Electronic Search System (TESS)	KIPRIS	商標近似查詢 商標総合查詢 商標状態查詢	
書誌データ及び商標イメージの蓄積国数	日本	露、台湾、OHIM	27か国	41か国	10か国	米国	韓国	中国	
ユーザーインターフェースの言語	日本語・英語	日本語	英語・仏語・西語	英語・独語・仏語・日本語等 (31言語)	英語・インドネシア語等 (7言語)	英語	韓国語・英語	中国語・英語	
検索機能	番号検索		○	○	○	○	○	○	
	キーワード検索	商標	○	○	○	○	○	○	○
		称呼	○(日のみ)	○	○	○	○	○	○
		各種番号	○	○	○	○	○	○	○
		各種日付	○	○	○	○	○	○	×
		区分	○	○	○	○	○	○	○
		権利者等	○	○	○	○	○	○	×
		ターム検索	○	○	○	○	○	○	○
		商標種別	○	×	×	○	○	○	×
		トランケーション (前方、後方、中間一致による検索)	○	○	○	○	○	○	○
	タイプ別絞り込み	○	×	○	○	○	○	○	
	ステータスによる絞り込み	×	×	○	○	○	×	○	×
	称呼検索	日本語	○	○	英語・独語・仏語	英語等	英語	英語・韓国語	×
	図形等商標検索	○	○	○	○	○	○	○	○
商品役務名検索	○	×	○	○(TM Class)	○(TM Class)	○	○	×	
周知著名商標検索	○	×	×	×	×	×	×	×	
不登録標章検索	○	×	×	×	×	×	×	×	
イメージ検索	×	×	○	○(eSearch plus) 欧州共同体商標のみ	×	×	×	×	
サポート機能	商品・サービス国際分類表	○	×	○	○	○	×	○	○
	図形等分類表	○	×	○	○	○	×	○	○
	ステータス表示	×	○	○	○	○	○	○	×
	検索結果ソート	×	○	○	○	○	×	○	×
	結果エクスポート	×	×	○	○	○	×	○	×
	イメージ一覧	×	○	○	○	○	○	○	×
統計分析(内訳分析)	×	×	○	○	○	×	×	×	

3. 特許情報に関する民間サービス事業者の現状①

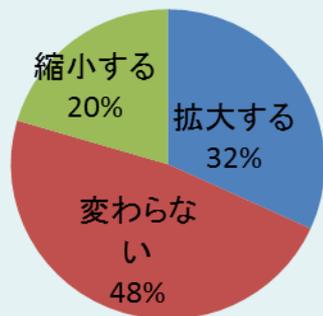
▶特許情報に関する民間サービス事業者向けアンケートによれば、今後3年間の見通しについて、付加価値の付いたサービスは拡大し、一次情報又はそれに近い情報の提供サービスは縮小すると予測していることがうかがえる。

付加価値型サービスの今後3年間の見通し

オンライン検索サービス (n=37)

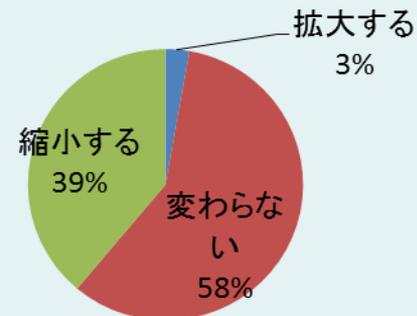


調査・分析サービス (n=44)

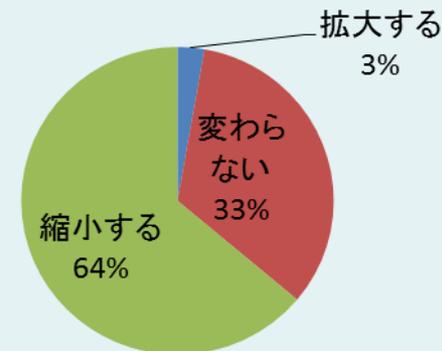


一次情報型サービスの今後3年間の見通し

加工・出版サービス (n=36)



複写サービス (n=36)

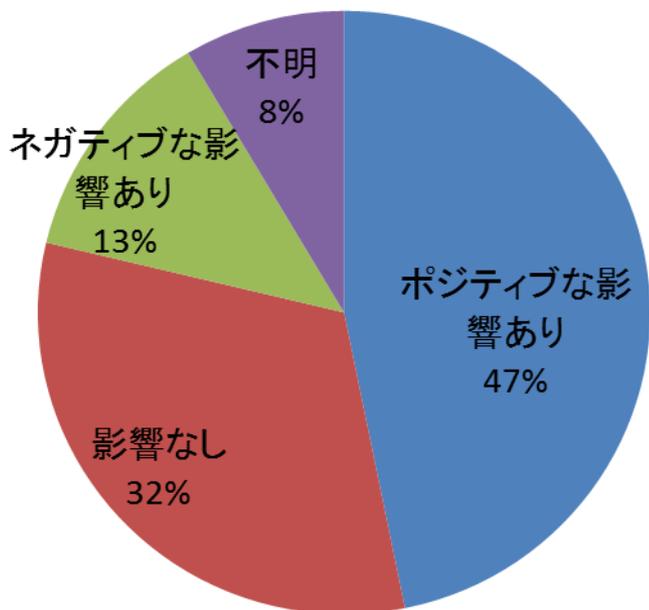


3. 特許情報に関する民間サービス事業者の現状②

- ▶特許情報に関する民間サービス事業者向けアンケートによれば、J-PlatPatが自社業務に与えた影響について、47%が「ポジティブな影響がある」と回答。
- ▶オンライン検索サービス業務を行っている者においては、43%が「ネガティブな影響がある」と回答。

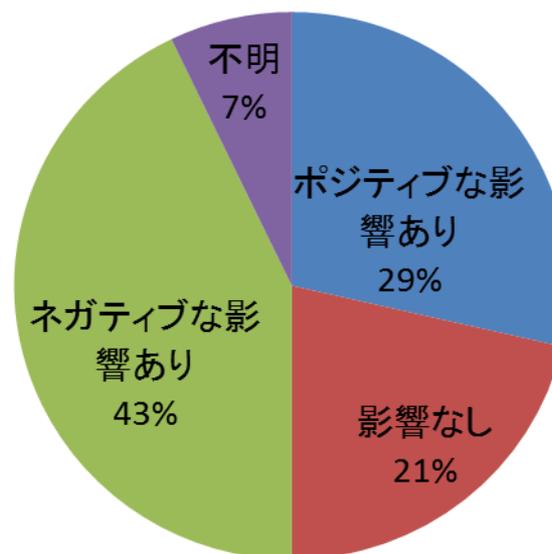
J-PlatPatが自社業務へ与えた影響

(n=47)



うち、J-PlatPatによるオンライン検索サービス業務への影響

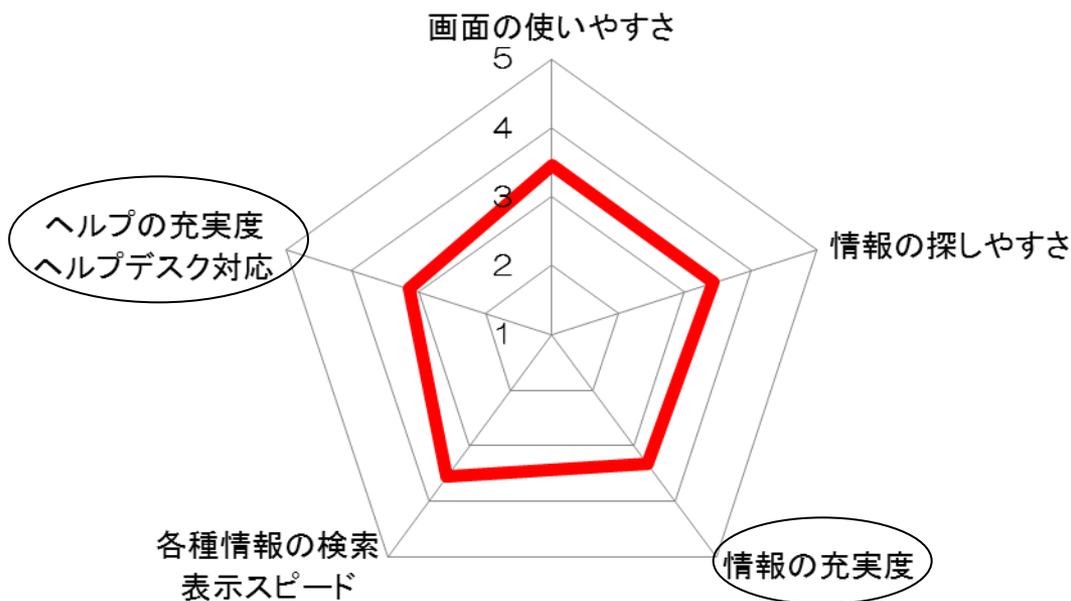
(n=14)



4. 特許情報サービス利用者の現状①

▶特許情報サービス利用者向けアンケートによれば、J-PlatPatについてのユーザー評価項目の中で、情報の充実度についてユーザーからの改善要望が比較的多く寄せられており、一層のサービス向上が望まれている。

J-PlatPatについてのユーザー評価 (n=514)



【ユーザーからの要望】

- ・外国特許公報のテキスト検索を可能にして欲しい。
- ・新興国の公報を収録し、簡単な検索ができるようにして欲しい。
- ・英文、欧文の日本語への翻訳機能が欲しい。等

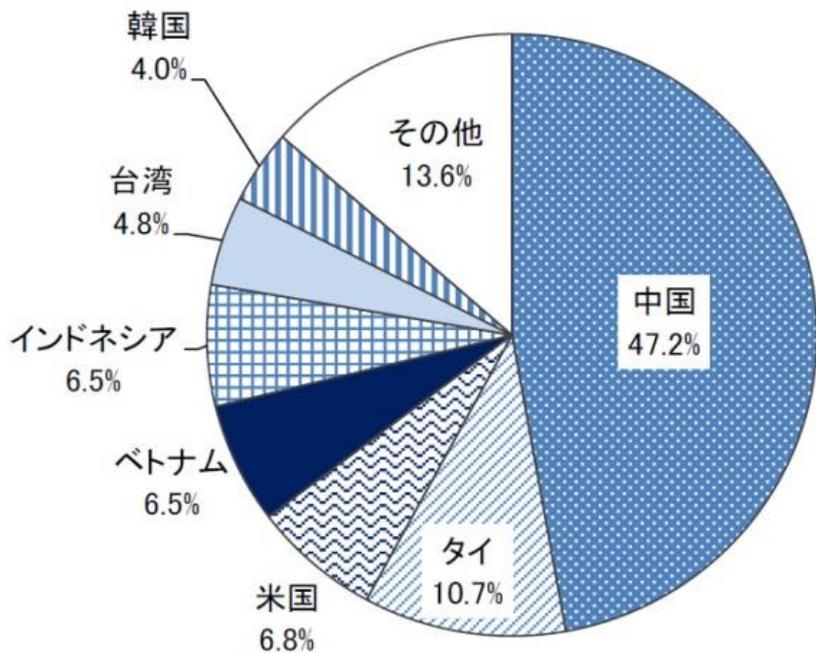
平成27年度調査※の速報値

※ 特許庁が出願人(2013年の出願件数の多かった出願人のうち、大企業:400者、中小企業:135者、大学:50者、公的研究機関:15者、個人:100者を無作為抽出)に対してアンケートを送付することにより実施した「平成27年度特許情報提供サービスの現状と今後に関する調査」及びINPITがJ-PlatPatユーザーに対しウェブサイト上で行ったアンケート調査。
回答者の総数は653者(特許庁調査311者、INPIT調査242者)。

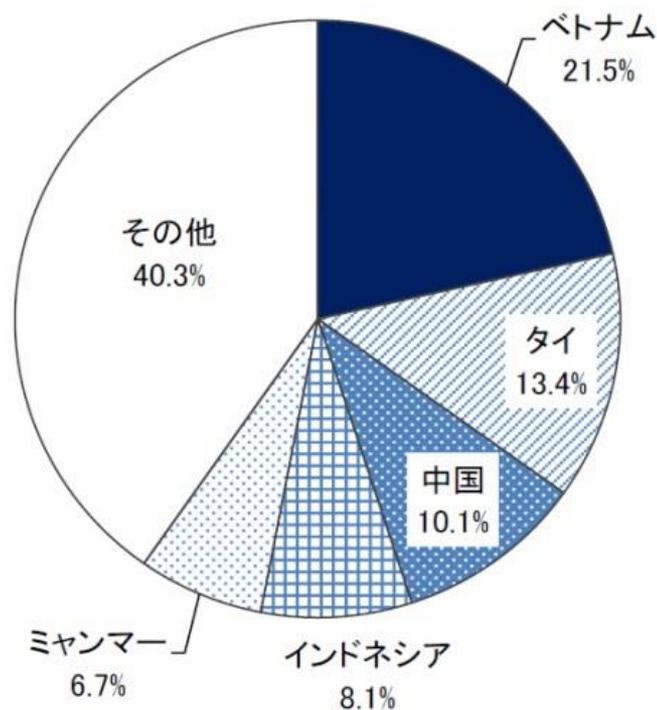
4. 特許情報サービス利用者の現状②

- 商工中金の調査によれば、わが国の中小企業の進出国としては、中国、タイ等のアジアの国々の割合が高い。
- また、今後の進出予定国としては、ベトナム、タイ等のアセアン諸国の関心が高い。
- このような国についても、出願情報・権利情報の確認のためのサービス、及び、わが国の世界最速・最高品質の審査結果の発信のためのサービスの整備が望まれている。

進出国 (n=354)

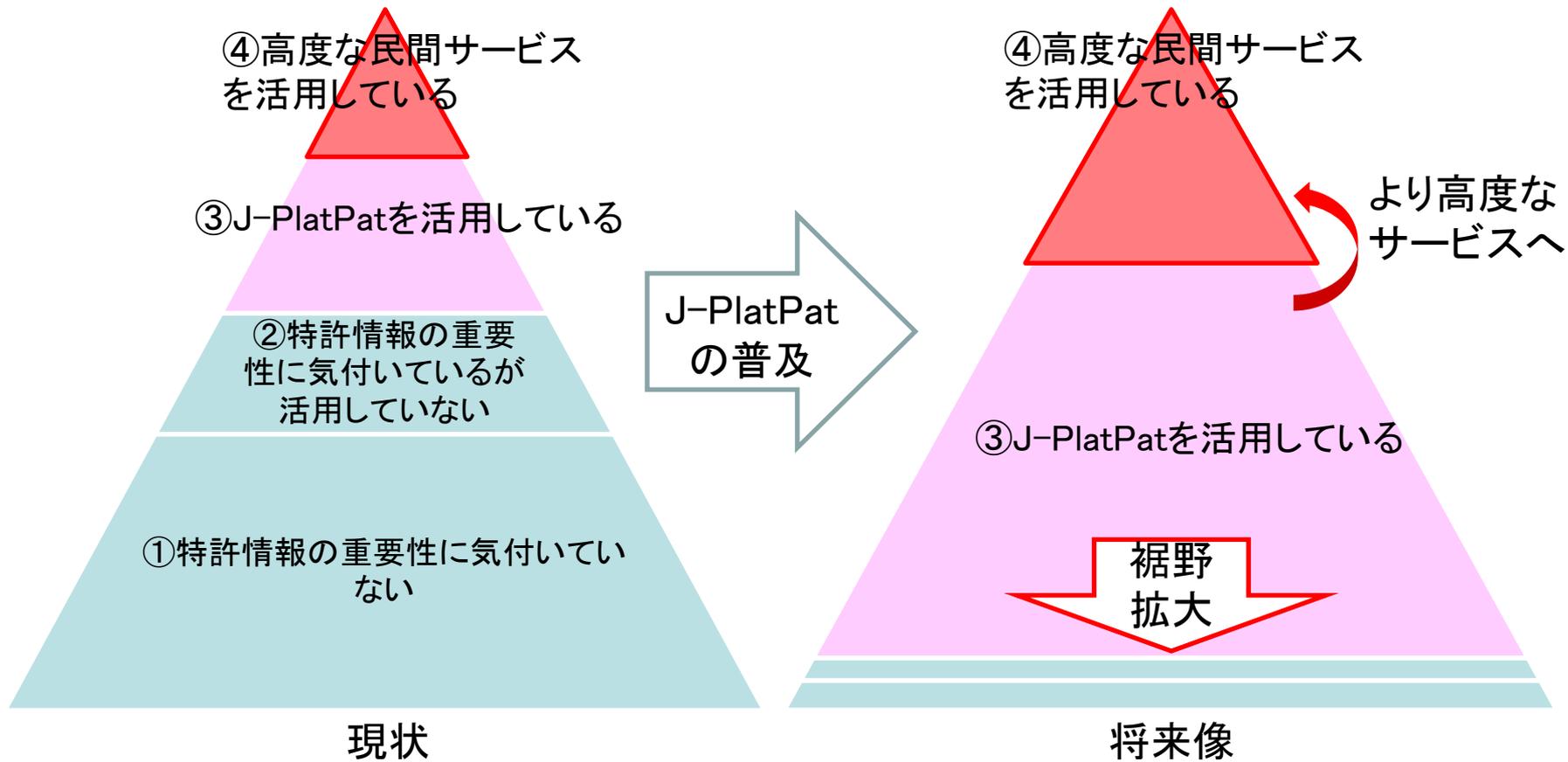


進出予定国 (n=149)



4. 特許情報サービス利用者の現状③

- 特許情報を活用していない層(①特許情報の重要性に気付いていない層、②特許情報の重要性に気付いているが活用していない層)と、特許情報を活用している層(③J-PlatPatを活用している層、④高度な民間サービスを活用している層)とに大きく分かれる。
- 特許情報を活用していない層に対して、特許情報の重要性及び活用方法を理解してもらうための契機として、初心者でも利用しやすいJ-PlatPatを普及することが重要ではないか。
- 特許情報の活用を進めた利用者は、より高度な民間サービスに移行するのではないか。



5. 公的な特許情報サービスのあり方①

国が産業財産権に関するインフラを整備し、迅速に情報を提供するために必要な施策を講じるべき

急増する世界の特許情報にも対応した公的な特許情報に関するインフラを整備していくべき

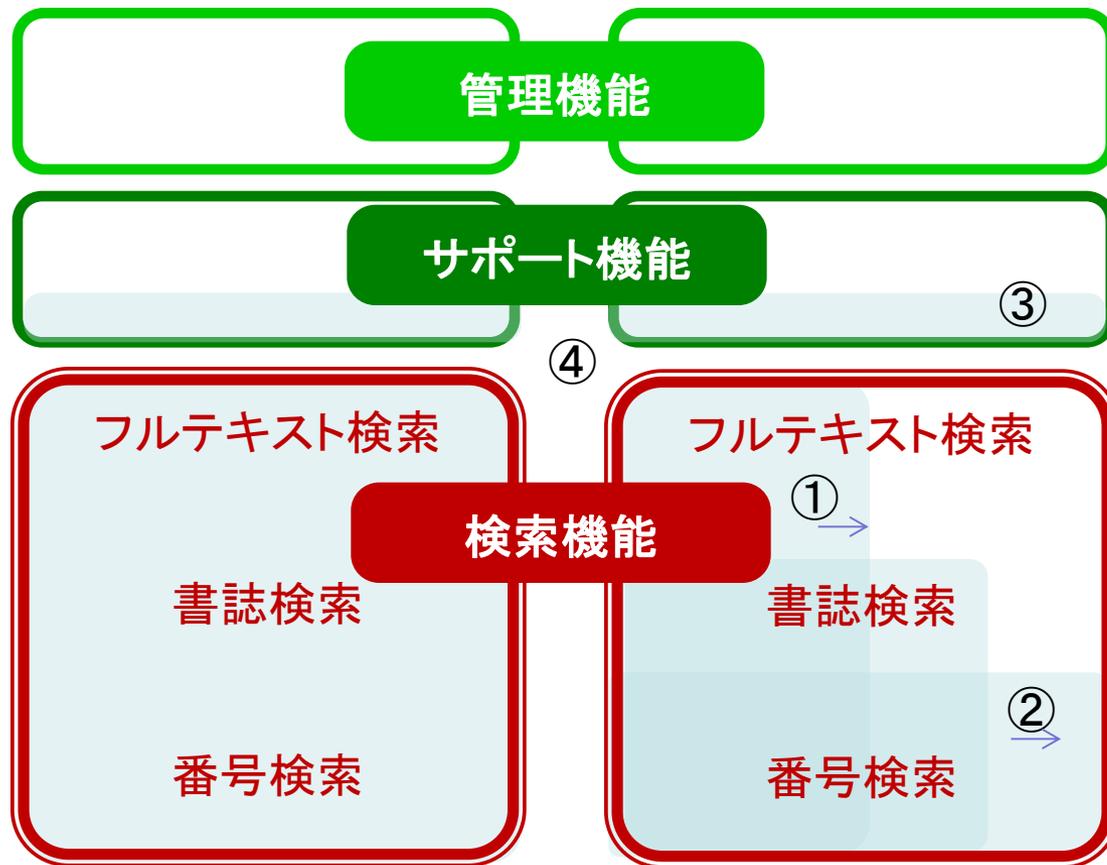
特許情報へのアクセスが困難な中小企業等が容易に特許情報を利用することができる環境を整備し、研究開発等を一層促進していくべき

今後の公的な特許情報サービス

グローバル化の動きに十分対応しつつ、IT技術の進展、海外庁のサービスの状況、民間サービス事業者のサービスの状況、中小企業、個人なども含むわが国ユーザーの要望などを十分に踏まえた上で、わが国ユーザーが享受するサービスの質が全体として世界最高水準となるように特許情報サービスを提供

5. 公的な特許情報サービスのあり方②

5.1. 出願情報・権利情報の確認のためのインフラ



日本語文献サーチ

外国語文献サーチ

今後の公的な特許情報サービス

④わが国ユーザーの検索負担が海外のユーザーよりも大きなものにならないように、IT技術の進展、海外庁のサービスの状況、民間サービス事業者のサービスの状況、ユーザーの要望などを総合的に考慮しつつ、基本的な機能を整備

③海外の特許文献等について、機械翻訳を活用しつつ、日本語でアクセスできる環境を整備

②中小企業等の進出先等として、関心の高い国・機関の文献を中心にDBを整備

①特許庁内の審査官向けDBに蓄積した文献をフルテキスト検索対象（著作権等の制約のない範囲）

留意点：公的な特許情報サービスに関する今後の計画について、事前に広く周知

5. 公的な特許情報サービスのあり方③

5.2. わが国の世界最速・最高品質の審査結果の発信のためのインフラ

今後の公的な特許情報サービス

- 海外庁も類似のサービスを実施
- 新興国も含めた海外庁の審査官等が、わが国の審査結果を利用

必要な機能を積極的に搭載して、審査結果の利用を促進

- 海外庁の審査官等は、日本の審査結果（審査書類＋引用文献）を機械翻訳文を参照して利用

機械翻訳の取組を強化し、高精度な翻訳文で提供することにより、わが国の審査結果の利用を促進

5.1. 出願情報・権利情報の確認、5.2. 審査結果の発信のためのインフラにより

- 急増する世界の特許文献等の検索時におけるわが国ユーザーの負担を軽減
→中小企業等を含むわが国ユーザーの研究開発等を促進
- わが国の世界最速・最高品質の審査結果の海外庁等における利用を促進
→わが国出願人の海外における権利の円滑な取得を促進

[参考] 特許情報と知的創造サイクル

- 特許情報とは、特許、実用新案、意匠、商標の出願や権利化に伴って生み出される情報。
- 特許情報は、企業や研究機関等が、研究開発活動や技術の動向、デザインの動向、商品やサービスなどの動向等を把握し、事業戦略等を検討する上で重要な役割を果たしており、特許情報の有効活用は、知的財産の創造、保護及び活用を図る**知的創造サイクルにおける重要な鍵**。

